

# 平成31年度学生募集要項

## 森と木のクリエイター科



GIFU ACADEMY OF FOREST SCIENCE AND CULTURE

岐阜県立森林文化アカデミー

# 目 次

## 岐阜県立森林文化アカデミー 森と木のクリエーター科 平成31年度学生募集要項

### 学生募集要項

1	募集人員等	1
2	受験資格	1
3	試験方法	1
4	試験日程	1
5	試験会場	2
6	出願要領	2
7	出願書類	2
8	受験票	2
9	受験上の注意	3
10	合格発表	3
11	入学手続	3
12	学費	3
13	奨学金	3
14	岐阜県緑の青年就業準備給付金	3
15	出願・問い合わせ先	3

### 出願書類の作成方法

1	入学願書	4
2	質問書 (No. 1、No. 2)	4
3	卒業証明書・卒業見込み証明書	4
4	業務経歴書	4
5	宣誓書・推薦書 (推薦「後継者枠」)	4
6	その他注意事項	4

### 入学願書 受験票 受験票控

### 質問書 (No. 1、No. 2)

### 業務経歴書

### 宣誓書・推薦書 (推薦「後継者枠」)

### 試験会場案内図

# 森林文化アカデミーの3つのポリシー

## 本学の教育理念

岐阜県立森林文化アカデミーでは、自然と人との新しい関係を追及しながら、SDGs など持続可能な循環型社会の創造に森林の視座から寄与できる人材を育成することを目的とし、実践的で自由、かつ新鮮な高等教育の拠点を目指しています。

歴史的には、豊かな森林資源を持ち、すぐれた「ものづくり（匠）」と「木造建築」の伝統が息づく岐阜県の県土を背景とし、地域が抱える森林・林業の問題を、地域の人々とともに取り組み、解決をはかる「地方自治型自由学校」を目指して本アカデミーは設立されました。

それはまた、森林や環境に関する諸問題の解決に、「現地現物主義」の実践性を掲げ、岐阜の地をモデルとして取り組み、その成果を全国へ発信することにより、地方自治の時代にふさわしい先進的な教育機関を目指しているともいえます。

今日、人類は地球環境問題・水資源問題・食糧問題・エネルギー問題・生物多様性保全など多岐に亘る持続的未來の課題に直面しています。これらの問題は、どれも森林と深い関係にあります。これら全てが、本アカデミーで取り組むべき重要なテーマです。

「一隅を照らす」という言葉がありますが、健全な森林の経営や、森林と親和性の高い暮らしを支える奥山や中山間における生業が経済的成果と両立する方策、或いはそうした暮らしを基盤にした蓄積された伝統の系譜の上に位置する建築や工芸などの匠の技の現代化などといった、地に足がついた視点から、持続的未來に寄与する解を得るために、科学・技術・技能の諸レベルから取り組み、国内のみならず国際性も加味して広く社会に貢献できる人材を輩出し、そのための英知を蓄積することを、教育の理念として日々活動をしています。

## 森と木のクリエイター科

本学「森と木のクリエイター科」では、体系的科学・技術を基礎とした、現場における指導的役割を担う人材を育てることを目標に、以下の3つのポリシーに則った教育を行います。

### I ディプロマ・ポリシー（卒業の認定に関する方針）

「森と木のクリエイター科」では、以下に示す能力を身につけ、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の授業時数を修得した学生に対して卒業を認定し、専門士を授与します。

1. 課題解決に必要な観察力・洞察力・思考力・企画力を身につけていること。
2. 円滑で正確な意思疎通を図る能力を身につけていること。
3. 森林・樹木・木材およびその関連産業に関する基礎的な知識を有していること。
4. 各専攻において、以下の能力を身につけていること。

#### ● [林業専攻]

森林管理の基礎知識を有し、持続的な森林経営のための施業や安全管理技術を理解し、目的と現場に応じた合理的な判断ができる能力を身につけていること。

#### ● [森林環境教育専攻]

森林・里山・山村に関わる幅広い視野を持ち、科学的知識と教育的技能を活かした実務を創造的に推進する能力を身に付けていること。

#### ● [木造建築専攻]

地域の特徴を把握し、木造建築に関する幅広い知識・技術と自らの軸となる専門性を身につけていること。

#### ● [木工専攻]

持続可能なライフスタイルを提案できる木工技術を有し、地域の文化や風土を生かし、多角的な視点を持って判断する能力を身につけていること。

## Ⅱ カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施に関する方針）

「森と木のクリエイター科」では、「ディプロマ・ポリシー」に定めた能力を身に付けるため、次のような編成方針、実施方針に基づいて教育を実施します。

### 編成方針

1. 現地現物主義による実習時間を十分に確保する。
2. 森林から木材、そして人の暮らしに至る全体の知見を学ぶことができる共通科目を配置する。
3. 分野横断的な学びを促進するため、他専攻の授業も受講できるよう多様な選択科目を配置する。
4. 分野ごとの専門性を深めた教育を行うため、4専攻それぞれの特質に合わせた専門教育課程を編成する。

### 実施方針

1. 「ディプロマ・ポリシー」に定めた目標を達成するため、科目ごとのシラバスで学生が理解しやすいよう説明する。
2. 問題解決能力を鍛えるため、学生に課題の発見・解決方法の検討・解決策の提案を意識させる、または実行させる授業運営に努める。
3. 成績評価は、公正かつ透明性確保のため、各教科に掲げられた授業の到達目標に対する達成度を目安に採点する。

## アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

「森と木のクリエイター科」の理念や特色を理解し、現場における指導的役割を担う人材に必要な資質を有する、次のような入学者を求めます。

1. 自ら課題を発見し、その解決策を創造的に提案しようとする意欲のある人
2. 協調性を有し、周囲の人と円滑で正確な意思疎通が図れる人
3. 卒業後の職域において指導的な立場で仕事をしようとする、あるいは自ら起業しようとする意欲のある人

各専攻では、以下のような入学者を求めます。

#### ● [林業専攻]

自らが直接的あるいは間接的に林業に関わり、持続的な森林管理に貢献しようとする意志を持つ人

#### ● [森林環境教育専攻]

森林空間や森林資源に対する関心を持ち、自然学校、里山保全、自然環境調査等の仕事に就く、あるいはそれらに関わる起業を目指す人

#### ● [木造建築専攻]

建築計画、木材、木質構造、環境性能など、木造建築に関する高い専門性を身につけ、それらを活かした仕事や活動を目指す人

#### ● [木工専攻]

木工技術で身近な森林資源に付加価値をつけ、森と人の繋がりを取り戻そうとする意志を持つ人

「森と木のクリエイター科」では、林業・森林環境教育・木造建築・木工の各分野において、卒業後に後継従事する強い決意を有し、後継を期待する市町村長または事業者からの推薦がある人を積極的に受け入れています（後継者枠推薦）。

## 1 募集人員等

入試種別		募集人員	定員	修業年限
入試1	推薦（後継者枠）	4人程度	20人	2年
	一般	8人程度		
入試2	推薦（後継者枠）	2人程度		
	一般	4人程度		
入試3	推薦（後継者枠）	若干名		
	一般	若干名		
入試4	一般	若干名		
入試5	一般	若干名		

※「入試4、5」は「入試3」終了後、定員数を満たしている場合には実施しません。

## 2 受験資格

森林利活用分野（林業・森林環境教育）及び木材利用分野（木造建築・木工）での活動に意欲のある者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 大学（短期大学を除く）を卒業した者及び平成31年3月卒業見込みの者
- (2) 短期大学、高等専門学校又は専修学校（専門課程に限る）を卒業し、森林文化アカデミーの教育上の目的を達成するため有益な業務\*1に2年間\*2（専修学校の専門課程において、修業年限が3年間のものについては1年間\*2）以上従事した者
- (3) 高等学校卒業者（通常の課程による12年間の学校教育を修了した者を含む）で、森林文化アカデミーの教育上の目的を達成するため有益な業務\*1に4年間\*2以上従事した者
- (4) 外国において教育を修了した者で上記の各号に該当する者
- (5) その他森林文化アカデミーが上記の各号に該当する者と同等以上であると認める者

\*1 林業、生物、土木、建築、造園、インテリア、工芸その他本学の教育上の目的を達成するため有益と認められる業務（森林文化アカデミーへご確認ください）

\*2 雇用期間が1年に満たない場合は初月不算入とします。

※再出願を妨げません（一般入試1を受験後、改めて一般入試2～5などを受験することも可能です）

※外国籍の方は15の問い合わせ先までお問い合わせください。

<入試>には以下の2つの選考枠があり、受験資格等が異なります。

### 【推薦（後継者枠）】

- ・上記の受験資格を満たし、かつ森林利活用分野（林業・森林環境教育）又は木材利用分野（木造建築・木工）で、卒業後に後継従事する強い決意を有し、後継を期待する市町村町長又は事業者等の推薦がある者。詳しくは15の問い合わせ先までお問い合わせください。

### 【一般】

- ・上記の受験資格を満たす者。

## 3 試験方法

### (1) 試験科目

入試種別	試験科目等	時間
推薦（後継者枠）	個別面接	15分程度
一般入試	小論文（800字程度）. 複数の単語から論題を作成し論述	50分
	個別面接	10分程度

### (2) 選抜の方法

上記の科目と質問書による記載内容を総合して判断します。

## 4 試験日程

入試種別	願書受付期間	選抜試験日	合格発表	入学手続期間
入試1	平成30年10月1日(月)～ 10月16日(火)【消印有効】	10月28日(日)	11月2日(金) 10:00以降	11月5日(月)～ 11月16日(金)
入試2	平成30年11月19日(月)～ 12月4日(火)【消印有効】	12月16日(日)	12月21日(金) 10:00以降	12月25日(火)～ 1月11日(金)
入試3	平成30年12月6日(木)～ 12月21日(金)【消印有効】	1月13日(日)	1月18日(金) 10:00以降	1月21日(月)～ 2月1日(金)

入試種別	願書受付期間	選抜試験日	合格発表	入学手続期間
入試4	平成31年 1月28日(月)～ 2月12日(火)【消印有効】	2月24日(日)	2月27日(水) 10:00以降	2月28日(木)～ 3月8日(金)
入試5	平成31年 2月25日(月)～ 3月8日(金)【必着】	3月17日(日)	3月20日(水) 10:00以降	3月21日(木)～ 3月29日(金)

※試験開始時間は10:30からを予定していますが、都合により時間を変更して実施する場合があります。

日程等確定事項の詳細は、受験票を郵送する際に文書でお知らせします。

※「入試4、5」は「入試3」終了後、定員を満たしている場合には実施しません。

※「入試4、5」の実施の有無については、1月18日(金)にホームページにて公表します。

## 5 試験会場

岐阜県美濃市曾代88 岐阜県立森林文化アカデミー

(※受験票を郵送する際に地図を添付しますので、参考にしてください)

## 6 出願要領

(1) 入学試験料(17,000円)の納付方法

・岐阜県収入証紙を購入し、入学願書に貼付してください。消印はしないこと。

**(収入印紙や他県の収入証紙などと間違えないよう注意してください)**

・岐阜県収入証紙は、岐阜県庁や県総合庁舎、岐阜県内に本店のある金融機関などで購入できます

・証紙の購入にあたっては、なるべく少ない枚数で入学試験料を充足するように努めてください。

・岐阜県外在住者で、岐阜県収入証紙の購入が困難な場合は、「(株)ゆうちょ銀行の発行する普通為替(以下、為替という)」による納入を認めますので、17,000円分の為替を願書と一緒に送付してください。**(為替の受取人住所、氏名欄は記入しないでください。また為替は願書に貼らないでください。)**

(2) 出願書類(入学試験料を含む)の提出方法、期限

・所定の出願封筒で郵送、または持参してください。

・持参の場合、受付時間は願書受付期間中の平日(祝祭日を除く)の午前9時から午後5時までとします。

・郵送の場合は必ず書留速達にしてください。

・入試1、2、3、4については郵送の場合、願書受付期間最終日の消印のあるものまで有効とします。

・入試5については、郵送、持参に関わらず、願書受付期間最終日の17:00必着とします。

(3) その他

・出願書類は4ページの「出願書類の作成方法」を熟読の上、正確に記入してください。

・一度受理した出願書類及び入学試験料は返却しません。

・入学試験料の免除制度がありますので、免除を受けようとする方は、あらかじめ下記の期日までに**15**の問い合わせ先へご相談ください。(生活保護法適用世帯等の場合で免除対象となることがあります)

入試1…9月18日、入試2…11月5日、入試3…11月22日、入試4…1月15日、

入試5…2月12日(願書受付期間の2週間前)

## 7 出願書類

○入学願書、受験票、受験票控、写真(受験票控に貼付)

○質問書(No.1、No.2)

○受験票送付用封筒(必ず82円切手を貼り、返信先住所(志願者現住所)を記入してください。)

○受験資格に関わる学歴の卒業証明書または卒業見込み証明書(卒業証書やその写しは不可)

○業務経歴書(卒業証明書や卒業見込み証明書以外に、受験資格の確認のために必要な場合)

○宣誓書・推薦書(推薦「後継者枠」)

## 8 受験票

(1) 入試1～4の場合

・受験票は、出願者が提出した受験票送付用封筒で郵送します。

・郵送手続きは、願書受付期間最終日の翌々日に予定していますが、試験日の2日前になっても受験票が届かない場合は、**15**の問い合わせ先まで連絡してください。

(2) 入試5の場合

・出願書類を平成31年3月8日(金)の正午までに受理した場合、3月8日中に郵送手続きをします。

- ・出願書類を3月8日(金)の正午以降に受理した場合、受験票は3月11日午前中に郵送手続きをします。試験日の2日前になっても受験票が届かない場合は、15の問い合わせ先まで連絡してください。

## 9 受験上の注意

- (1) 試験当日は、別途お知らせする時刻までに試験会場への入室、着席を完了してください。
- (2) 受験のために宿泊が必要な方は各自で確保してください。なお、森林文化アカデミーのコテージでも宿泊が可能です。(要予約。コテージが満室により予約できない場合があります。)
- (3) このほかの注意事項等は、受験票を返送する際に上記(1)の集合時刻とともにご案内します。

## 10 合格発表

- (1) 結果は、合格発表当日の午前10時以降一週間、森林文化アカデミー事務室前に合格者の受験番号を掲示するとともに、受験者宛に文書で通知します。電話での可否の問い合わせには応じません。
- (2) ホームページ (<http://www.forest.ac.jp/>) においても合格者の受験番号が閲覧できます。
- (3) 試験結果の開示期間は合格発表から1カ月間です。開示は受験者本人が受験票を提示して、開示申請書を提出された場合に、本人分のみ試験結果を開示します。

## 11 入学手続

- ・合格者は、4に示す入学手続期間内に、入学金(282,000円)を合格発表時に通知する方法により納入してください。※入学金の額は変更される場合があります。
- ・期間内に入学金の納入がないときは、合格を無効とします。
- ・いったん納入された入学金は、原則として返還しません。

## 12 学費

学科	授業料(年額)	教材費・実習費
森と木のクリエイター科	535,800円	実費

\*上記の授業料の額は平成30年度のものであり、変更される場合があります。

(注) 授業料は入学後に年2回に分けて納入していただきます。

納入期限 前期分:4月30日 後期分:10月31日

## 13 奨学金

本学生支援機構の奨学金の他に下記の制度を予定しており、詳しいことは入学後に説明会を開催します(金額等変更になる場合があります)。

※奨学金給費生の選考等に際しては、入学試験の結果等を考慮する予定です。

○岐阜県立森林文化アカデミー特別給費生制度：年額560,000円を1年間、各学年2名に支給

○美谷添奨学金：年額105,000円を1年間、各学年1名に支給

## 14 岐阜県緑の青年就業準備給付金

卒業後、林業分野\*へ就業し(就業時年齢45歳未満)、その中核を担うことに強い意志を持っている学生に対して、在学期間中、1年間に上限150万円(最大2年間)を給付する原則返還不要の岐阜県の制度です。(平成29年度は全学で24名が給付を受けました。内容が変更される場合があります)

※林業分野：森林組合、林業事業体、製材業、木製品製造業のほか、岐阜県の森林・林業の再生に寄与すると認められる事業体(ぎふの木で家づくり協力工務店)等

※一定条件を満たさない場合、返還していただく場合があります。

- ・入学後、説明会を開催します。

## 15 出願・問い合わせ先

岐阜県立森林文化アカデミー事務局 教務課 〒501-3714 岐阜県美濃市曾代88

TEL 0575-35-2525 FAX 0575-35-2529 E-mail [info@forest.ac.jp](mailto:info@forest.ac.jp)

時間：平日(祝祭日、12/28~1/3を除く)の午前9時から午後5時まで

## 出願書類の作成方法

### 1. 入学願書

- ・ 所定の様式を使用してください。
- ・ 黒または青の万年筆かボールペンで、本人直筆で記入してください。
- ・ 受験番号欄は記入しないでください。
- ・ 入試種別は、該当する箇所の□内にレ点でチェックを入れてください。
- ・ 満年齢は、平成31年4月1日現在の年齢を記入してください。
- ・ 出身地は出生地に限定せず、実家等の住所地などを考慮して、自らの出身地だと説明できる都道府県を記入してください。
- ・ 現住所は、郵便番号、アパート名、室番号等の詳細まで記入してください。
- ・ 現住所以外の連絡先は、志願者現住所以外で、3月以降でも確実に連絡がとれる実家等の連絡先を記入してください。(現住所へ郵送しても届かない場合、そちらへ送ります)
- ・ 学歴等は、原則として高等学校から順に記入してください。大学、短大及び専門学校等もすべて記入してください。卒業等は1～3のいずれかを○で囲んでください。
- ・ 職歴等は、学校卒業後から現在の状況までをすべてお書きください。様式に書ききれない場合は、便箋等を書いて添付してください。
- ・ 職歴が無い方は、「なし」と記入してください。
- ・ 入学志願日は、願書を記載した日付を記入してください。
- ・ 岐阜県収入証紙は上部の枠内に貼付してください。やむを得ず枠内に貼りきれない場合には裏面に貼付してください。
- ・ 為替で入学試験料の納入を行う場合には、為替を願書に貼らずに、同封してください。
- ・ 受験票控には写真を貼り付けてください。出願日から6カ月以内に撮影した本人のみが写っている、正面、上半身、無帽、無背景の写真(縦4cm×横3cm)で、写真の裏面に氏名と撮影年月日を記入してから貼り付けてください。
- ・ 記載を間違えた場合は、二重線で消し、訂正印を押して訂正してください。

### 2. 質問書 (No. 1、No. 2)

- ・ 所定の様式を使用してください。
- ・ 黒または青の万年筆かボールペンで記入してください。
- ・ ワープロ等での記入も可とします。その際は、ホームページに掲載してある様式の Word ファイルを使用してください。
- ・ 文字数の制限はありませんが、所定の用紙1ページに記入できる範囲内とします。

### 3. 卒業証明書・卒業見込み証明書

- ・ 受験資格に関わる学歴の証明書類は、必ず、原本を提出してください。
- ・ 日本語以外で作成された証明書は日本語訳(本人作成)を添付してください。
- ・ 日本語以外で作成された証明書の返却を希望される場合は返却します。あらかじめその旨を申し出たうえで、入試当日に事務局で受験票を提示し、受け取ってください。
- ・ 証明書の氏名が旧姓である場合は、戸籍抄本や除籍証明書等で経緯がわかるものを添付してください。

### 4. 業務経歴書

- ・ 大学卒業者(卒業見込み者を含む)以外で、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び高等学校卒業者は、受験資格の確認のため所定の様式により業務経歴書を提出してください。
- ・ 経歴を証明できる会社等の連絡先は必ず記入してください。記入がない場合または記入されている問い合わせ先で経歴内容が証明できない場合は、経歴として認められない場合があります。

### 5. 宣誓書・推薦書(推薦「後継者枠」)

- ・ 推薦「後継者枠」は市町村長用、事業者用の2種類ありますので、それぞれ所定の様式を使用してください。

### 6. その他注意事項

- ・ 記載事項に不正があると、学生として入学する資格を失いますのでご注意ください。



# 平成31年度岐阜県立森林文化アカデミー入学願書 (森と木のクリエイター科)

ここに、入学試験料として17,000円分の  
**岐阜県収入証紙**を貼付（消印しないこと）  
 （枠内に貼りきれない場合は裏面に貼付すること）

受験番号
* C

\*欄は記入しないこと

入試種別	入試1	入試2	入試3	入試4	入試5
	<input type="checkbox"/> 推薦（後継者枠） <input type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 推薦（後継者枠） <input type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 推薦（後継者枠） <input type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 入試4	<input type="checkbox"/> 入試5

(ふりがな) 志願者氏名		性別	男	女
		生年月日	昭・平 年 月 日 (平成31年4月1日現在 満 歳)	
(ふりがな) 志願者現住所	〒		出身地	都 道 府 県
電話番号	( ) -	携帯電話番号	( ) -	
メールアドレス				
現住所以外の 連絡先住所 <small>(実家等で案内が 確実に届く連絡 先。志願者現住 所と同じ場合は 同上と記入)</small>	〒			
電話番号	( ) -	FAX番号	( ) -	
学 歴 等	学 校 名	学部・学科・コース・専攻等	卒業等の年月	
			S/H 年 月	1卒業 2卒業見込 3その他( )
			S/H 年 月	1卒業 2卒業見込 3その他( )
職 歴 等 <small>(卒業後～ 現在まで)</small>	勤 務 先 名	業 務 内 容 等	期 間	
			S/H 年 月	～ S/H 年 月
			S/H 年 月	～ S/H 年 月
			S/H 年 月	～ S/H 年 月

岐阜県立森林文化アカデミーへの入学を志願します。 平成 年 月 日 岐阜県立森林文化アカデミー学長 様	受 付 (記入しないこと)
---	---------------

# 受験票控

受験番号	*C	ふりがな 氏名	
平成31年度入学試験 森と木のクリエイター科			
入試種別	*		

\*欄は記入しないこと

## 写真貼付欄

※写真裏面に氏名、撮影年 月日を記入してください ・出願日前6ヶ月以内に 撮影したもの ・正面、上半身、無帽 ・縦4cm×横3cm
--

平成 年 月 日 撮影

# 受験票

受験番号	*C	ふりがな 氏名	
平成31年度入学試験 森と木のクリエイター科			
入試種別	*		

\*欄は記入しないこと



(受付印のないものは無効)







推薦「後継者枠」事業者様式

受験番号	*C
------	----

\*欄は記入しないでください

## 宣誓書

私は、岐阜県立森林文化アカデミー 森と木のクリエイター科 推薦入試（後継者枠）に合格したときは、当該学科に必ず入学し、岐阜県立森林文化アカデミー学則の諸規定を順守し、学業に専念することを誓います。

また卒業後は、下記事業者の後継者として、事業に従事することを誓います。

平成 年 月 日

岐阜県立森林文化アカデミー学長 様

(志願者)

住所

氏名

印

## 推薦書

上記志願者は、将来私どもの事業者の後継者として活躍することを期待し、貴校入学志願者として責任をもって推薦いたします。

平成 年 月 日

岐阜県立森林文化アカデミー学長 様

(事業者)

所在地

名称及び代表者

印

経営等の状況（主な事業内容、年間事業量等）

---

---

---

(事業者様式)

推薦「後継者枠」市町村長様式

受験番号	*C
------	----

\*欄は記入しないでください

## 宣誓書

私は、岐阜県立森林文化アカデミー 森と木のクリエイター科 推薦入試（後継者枠）に合格したときは、当該学科に必ず入学し、岐阜県立森林文化アカデミー学則の諸規定を順守し、学業に専念することを誓います。

また卒業後は、下記市町村内において森林利活用分野（林業・森林環境教育）及び木材利用分野（木造建築・木工）の後継者として、事業に従事することを誓います。

平成 年 月 日

岐阜県立森林文化アカデミー学長 様

(志願者)

住所

氏名

印

## 推薦書

上記志願者は、将来私ども市町村内において森林利活用分野（林業・森林環境教育）及び木材利用分野（木造建築・木工）の後継者として活躍することを期待し、貴校入学志願者として責任をもって推薦いたします。

平成 年 月 日

岐阜県立森林文化アカデミー学長 様

(市町村長)

所在地

名称及び代表者

印

(市町村長様式)

# 試験会場案内図

## 案内図

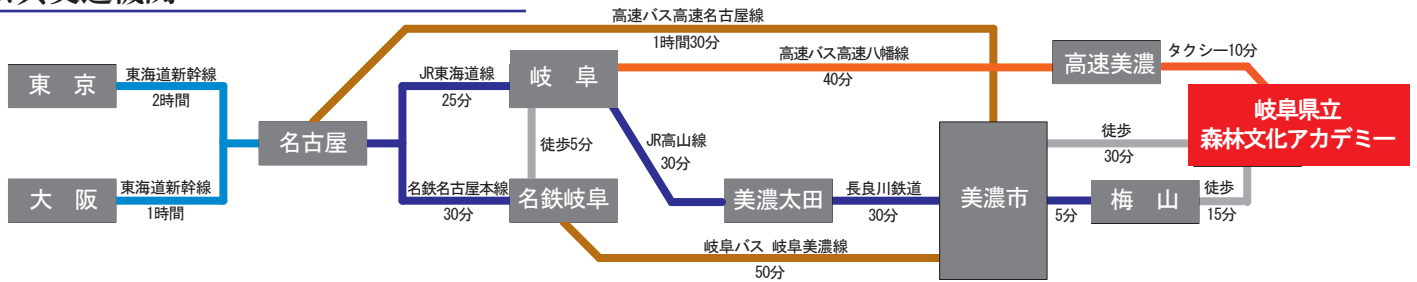


## アクセス

### 自動車



### 公共交通機関



## インフォメーション

〒501-3714  
 岐阜県美濃市曾代88番地  
 岐阜県立森林文化アカデミー 事務局  
 TEL 0575-35-2525  
 FAX 0575-35-2529  
 e-mail info@forest.ac.jp  
<http://www.forest.ac.jp/>



速達

5 0 1 - 3 7 1 4

切手貼付

岐阜県美濃市曾代八十八番地

岐阜県立森林文化アカデミー

事務局行

折曲厳禁

書留速達

差出人	住所	〒
	氏名	

82 円切手

を貼付



(受  
験  
票  
在  
中)

様

岐阜県立森林文化アカデミー

〒501-3714 岐阜県美濃市曾代 88

TEL 0575-35-2525

FAX 0575-35-2529



### 清流の国ぎふ憲章

～ 豊かな森と清き水 世界に誇れる 我が清流の国 ～

「清流の国ぎふ」に生きる私たちは、

- 知 清流がもたらした自然、歴史、伝統、文化、技を知り学びます
- 創 ふるさとの宝ものを磨き活かし、新たな創造と発信に努めます
- 伝 清流の恵みを新たな世代へと守り伝えます

平成26年1月31日 「清流の国ぎふ」づくり推進県民会議